

# 堺市障害者自立支援協議会 研修担当

## 平成24年度まとめ

### 1 経過（これまでの流れ）

研修担当は、地域生活支援部会の「平成22年度まとめ」に基づき、堺市障害者自立支援協議会におけるプロジェクトチームとして平成23年度に設置され、「平成22年度まとめ」においてその必要性が提言された「ホームヘルパー事業者研修」及び「グループホーム事業者研修」の実施に向けた実務的な検討を行うこととされました。

### 2 今年度の活動報告と、次年度に向けて

具体的な企画内容についての議論を月1回のペースで行い、出来上がった企画書（別紙参照）に基づいて下記の研修を実施しました。

なお、今年度から受講者に修了証を交付することとしました。

#### 研修の概要

##### ① ホームヘルパー事業者研修

日時： 平成24年12月11日（火）14：00～16：30

場所： 堺市総合福祉会館 5階 第1研修室

対象： サービス提供責任者

定員： 36人

参加人数： 25人

内容： （1）シンポジウム

※ 障害当事者部会委員から、実際にヘルパーを利用した際の体験などを語ってもらう。

（2）グループディスカッション（交流を兼ねて）

※ シンポジウムの内容を受け、グループで話し合う。（6人×6班）

※ 障害当事者部会委員は各グループには参加しないが、発表の際には、シンポジウムと同様の形で当事者にも前に座ってもらい、発表内容に対してコメントしてもらう。

## ② グループホーム事業者研修

日時： 平成25年2月6日（水）13:00～15:00

場所： 堺市総合福祉会館5階 第1研修室

対象： サービス管理責任者・世話人・生活支援員

定員： 36人

参加人数： 31人

内容： （1）「障害当事者部会交流会」で集まった利用者の声

※ 10/20（土）に開催された「障害当事者部会交流会」で集まった利用者の声をまとめた資料を配付し、利用者の声を紹介。

（2）グループディスカッション（交流を兼ねて）

※ （1）の内容を受け、グループで話し合う。（6人×6班）

※ 障害当事者部会委員は各グループには参加しないが、発表の際には、シンポジウムと同様の形で当事者にも前に座ってもらい、発表内容に対してコメントしてもらう。

### 次年度に向けて

アンケートを集計した結果、非常に好評であり、「継続して実施してほしい」との声も多くあったため、次年度においても、基本的には今年度のような形態（当事者の声＋他事業者との交流）により進めていくこととします。

なお、今後も「ホームヘルパー」及び「グループホーム」の2本立てで実施していくのか、また、行政等が実施する研修に吸収できないか等、全体的な議論も別途必要であると考えられます。

## ① ホームヘルパー事業者研修

- 申込者51名の中から定員である36名にしぼった一方で、当日の欠席者が11名であったことを踏まえ、次回へ向けた改善策として、受講者へは事前に受講決定通知書を送付し、当日それを持参してもらうこととしました。
- シンポジウムの部分について、受講者とパネラーとの間で意見交換を行う時間があってもよかったのではという意見がありました。
- 全体的に時間が足りなかった印象があるので、次回に向けて検討が必要です。

## ② グループホーム事業者研修

- グループディスカッションで話し合われた内容を見ると、「支援者1人で対応する」という点など、「ヘルパー事業者研修」と共通する部分も多くありました。